

# Ratia Group

CEO's  
VOICE

オンリーワンであり、  
ダントツでなくてはならない。  
キラコンテンツが結果を出す

www.ratia.co.jp

山田 博之  
Hiroyuki Yamada

Ratia Group グループオーナー兼  
代表取締役 CEO

略歴◎ラティアグループ代表取締役 CEO。10代より独立し、20歳で起業、以降ファッション・ビューティー・エンターテインメントなどさまざまな事業を展開。ヒットメーカーとして各業界で名を馳せる。現在は、ラティアグループの総括として「人を輝かせるもの」をコンセプトに、複合的サービスをプロデュースしている。弊誌でビジネスコラム「美をクリエイトする成功の技法」を連載中。

&Ratia



身体が本来持っているチカラを引き出す  
オリジナル成分配合のロングセラシリーズ

サプリメント、スキンケアともに身体のメカニズムとライフスタイルから「とる」「だす」「つかう」の開発コンセプトをもとに開発。ラインで使うことにより、結果が出せるホームケアとして自社で開発・企画・製造・販売している。安全で安心な素材にこだわり、あらゆる年齢・性別の方が使い続けている。隠れた名品との呼び声も高い。世界でたったひとつのオリジナル特許素材\*「アンドラティア」配合。  
※日本にて特許取得済 特許第3668722号

Ratia Group

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-20-17  
TEL: 03-4577-9540  
FAX: 03-4537-1880  
http://ratia.co.jp/

## 「美と健康」ラティアが提供するサービスの根幹

美と健康。これは永遠のキーワードです。この2つは身体のリズムをつかさどり、ライフシーンを構築する必須要素と考えています。ラティアグループでは、「より美しく生きるライフスタイルの提案」として、美・健(康)・食・祝(い)をコンセプトとして掲げています。2003年から「食」と「祝」を取り入れました。「美と健康」この2軸がブレないために、我々の人生における慶事(ライフイベント)と、それに付随する食事を追加した形です。慶事ごと、具体的に言うとブライダルやパーティーイベントを、「エンターテインメント」

として提案するのではなく、あくまで美しさを追求するコマとして、「人生の大切なひととき」としてとらえています。ラティアグループは、エステ、美容室、ケータリング、ウエディングといったさまざまな直営店舗の運営をはじめ、280点を越えるオリジナル製品を開発・製造・販売しています。また、OEM事業、通販、ポータルサイト運営など、B to BからB to Cまで幅広く展開しています。「美と健康」は全社共通する指標であり、全事業部のメニューなどの事業部でも、パッケージ販売が可能で、年間でのシーズンごとの需要を全事業部が把握し、横軸・縦軸ともに情報が行き来できるよう、体制を整えています。これは、グループ全体の目標とタスクの続につながり、お互いのサービス・業務への理解と信頼を深めることにつながっています。

## 2016年は多角的で革新的な「ダントツ」ポジションでいく

2016年は、多角的な目線で広告・PR戦略を考えており、同時にサロンコースの組み立てやスキンケア製品のリニューアル、ネットメディアの強化など、さまざまなプランを立てています。サービスや製品は、オンリーワンであり、ダントツでなくてはならない。革新的なキラコンテンツを立ち上げ、結果を出す。これは、お客様にとっても、グループにとっても同様です。3月にリリースを予定している「TIARY beauty」は、美容

に特化したテレビ放映とデジタルコンテンツの融合メディアです。テレビ番組と連動して「利用できる」情報を提供していきます。弊社がサロンに力を入れている理由は、美容室・ネイル・メイク・スポーツ・ファッションなど、美容に関するサービスはいろいろありますが、エステティックサロンは外見的な悩みだけでなく、精神的な悩みも解決できる場だからです。カウンセリングで目指すポイントを一緒に見つけ出し、施術で効果を実感したら、ホームケアと食事の提案で継続できるカラダリズムの提案につながります。サロンにずっと通っていただくのではなく、自らが美と健康のために実践できるライフスタイルをつくるのが私どもの仕事。美しさとは、この土台があつて生まれていくものです。これからの美容業界は、お客様にメリットのあるライフスタイルを提案していかなければなりません。結果が出るもの、安心して使い続けられるもの、やり続けることができること。この実現にむけて、弊社ではフィットネス要素を織り交ぜたダイエツトプランを提案していく予定です。

お客様に無理なくサービスを利用していただくためには、ある程度の企業体力が必要になります。投資ができる環境の整備は、グループオーナーである私のミッションです。グループに関わる人々全員に還元したい。美と健康そのものを取得すべきなのは、お客様だけではないからです。2016年は、飛躍の年になります。人生を美しくする、そんな企業であり続けたいと思っています。